



2010-2011

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2710

2011年4月号

VOL. 10

菜の花や月は東に日は西に

与謝 蕪村

東日本大震災に於いて罹災された方々に祈りと励ましを捧げます

今月は雑誌月間

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
「ロータリーの友」精読は真のロータリアンへの道	3
会員増減・出席率	4
第2710地区グループ紹介	6
R財団「未来の夢計画」準備委員募集	6
新会員紹介等	7
折り込み 東日本大震災義援金の御礼 緊急支援物資送付についてのご報告	

地区ホームページ (HP) をご覧ください <http://ri2710.com/>



ロータリーの絆をもとう

～あくなき情熱と冷静で～



国際ロータリー第2710地区

ガバナー 前田 茂



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS／地域を育み、大陸をつなぐ



ガバナーメッセージ

ガバナー 前田 茂

「雑誌月間」によせて

毎年4月はロータリー雑誌月間であります。

ロータリーの最初の公式機関誌は、1911年1月25日に「The National Rotarian」の名称で12ページのモノクロタブロイド判として発刊されています。

1910年8月に連合会の第1回年次大会が開かれて、会員の中から連合会のために何か公式の刊行物が欲しいという声が出ましたが決定には至りませんでした。1910年の暮れに“親睦と奉仕は対等の機会として捉えるべきであり、ロータリーは親睦と奉仕の調和の中に宿る”ということをもったポール・ハリスは、この気持ちを全米のロータリアンに訴えようと、有名な“Rational Rotarianism”という論文を書いていました。

当時、R I 初代事務総長であったペリーは、事務総長には文献を作り、配付する権限が与えられていたことからポール・ハリスの論文に2～3の記事を加え、財政的には赤字を覚悟で発行したのが最初の機関紙であります。これが大変好評で、増刷を含めて4,000部を刊行されたということでもあります。



チェスリー・R・ペリー

第2回年次大会へ会員の出席を促すため、1911年7月に第2号を発行。その第2回大会で公式の月刊雑誌の刊行が決議されます。1912年9月に現在の“THE ROTARIAN”と改名されています。

“THE ROTARIAN”の最初の発行日1911年1月25日を記念して、当初は1月25日を含む1週間を雑誌週間としていました。1978-'79年度から4月に移され、1984年度から4月がロータリー雑誌月間に指定されています。

ロータリー会員には、R I 機関雑誌“THE ROTARIAN”またはR I 理事会により承認指定されたロータリー公式地域雑誌を購読する義務があります(日本ではロータリーの友)。

このロータリーの友は1972年1月号より左から開くと横書、右から開くと縦書と現在のスタイルになっています。俳句や歌の縦書きが加わったり、“THE ROTARIAN”から毎月指定された記事を掲載しなくてはならない横書きページでタイトルの左上のR I 指定記事や、7月号の表紙にはR I 本部から送られるR I 会長の写真の掲載が義務づけられています。

原則的には横書きはR I の方針や地区、クラブのロータリーの公式な活動の紹介、縦書きは国内の地区大会記念講演や基礎知識を広げる場、会員が挨拶で使える種が多数含まれています。

2002年11月R I 理事会でこれらの地域雑誌と“THE ROTARIAN”を総称して“ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS”と呼ぶことに決っています。尚補足しますが、1991年1月“ロータリーの友”が最高のR I 会長総合優秀賞に輝いています。是非目につく所において家族や地域社会の人々に理解、広報されますことを望むところであります。



The National Rotarian創刊号


 地区広報委員会カウンセラー
 パストガバナー 諏訪 昭登

「ロータリーの友」精読は 真のロータリアンへの道

4月は120万人以上のロータリアンに貴重な情報などを提供する公式雑誌の世界的ネットワークへの認識を深め、ロータリー情報の普及をはかることを強調する月間です。

ロータリーの雑誌には公式機関誌「The Rotarian」とR I 理事会承認による31の地域雑誌があり、それらを総称して機関雑誌と言い、2002年11月から「Rotary World Magazine Press」とも言っています。ロータリアンはR I 細則、標準ロータリークラブ定款の規定によって、そのいずれか一つの購読が義務づけられていることをご存知でしょうか。日本語による地域雑誌「ロータリーの友」は1953年1月に創刊され、それは前年1952年から日本の地区が二つ(第60、61地区)に分割されたことがきっかけでした。1980年7月には諸条件を満たして公式地域雑誌に指定され、日本ロータリアンは「友」の購読でその義務を果たせることになりました。創刊当初は全国アンケートの結果で全て横書きでしたが、1972年1月号からは横書き、縦書きと明確に分けられました。原則的には横書きはR I の方針や地区、クラブの活動紹介など、いわばロータリーの公式の活動を紹介し、縦書きは会員のコミュニケーションの場、基礎知識を広める部分として投稿を中心に掲載されています。

「友」は度々のアンケートでも30%位の人しか通読及至精読せず、30%の人は全く読まぬという姿は大変残念且つ恥ずべきことであります。購読とは購入だけでなく読むことの筈ですね。読まない理由として「おもしろくない」からなどの意見がありますが「友」はロータリーの雑誌としてロータリーを深める為の視点から編集されており、一般論のおもしろさとは異種のもと考えられます。即ち「友」は娯楽誌や一般広報誌ではなく、ロータリアンの為の機関、情報誌として発行されているものです。

現在、「一般社団法人ロータリーの友事務所」か

ら印刷媒体として「ロータリーの友」が地域雑誌最多部数で発行されるとともに電子媒体として「ロータリー・ジャパン」ウェブが運用されています。R I や有効な大量の関連資料などのリンクが自由に活用できるようになっているので「友」と共に十分活用されるよう奨励します。

ロータリー最初の教育書として1916年に発行された「ロータリー通解」で著書のガイ・ガンデイカーは「ロータリーは上辺だけの人間を作るものではなく人間改善を行うものである。ロータリーの内部で体験を積むにつれて人はロータリアンになるのだ」と語っています。また当時の会員の義務として次の様に言っています。

- ・ 例会出席
- ・ 会費の遅延なき納入
- ・ 求められた時は自分の役割を果たすこと
(ロータリーにノーは無いの起源)
- ・ 狭量ではなく寛大な人間－エネルギーと行動力のある人間－真の男－つまりロータリアンとなること。

現今のロータリーで三大義務として例会出席、会費納入そしてロータリー雑誌の購読とあるのは、「雑誌」が真のロータリアンを志す人たちの読むべき重要文献と位置づけられているからだということ強くご認識いただきたいと思います。

近年、ロータリーは公共イメージ向上を叫びますが私は広報カウンセラーとして強く申し上げたいことは基本的にロータリーの広報源は一人ひとりのロータリアンであること、そして自信と誇りを持ってロータリーを語り実践で示すことだと言うことです。ロータリーの会員になったら一日も早く真のロータリアンに到達すべく、クラブ内部研修のみならず「友」の精読によって近道を熱く進んでください。ロータリーはそんな貴方を求めています。



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー第2710地区 2010-11年度/74RCの会員増減・出席率

クラブ名	出席率(%)		当 月 例会数	会員数(人)								
	当 月	平 均		年度初 (7/1)	前月末	当 月				本年度		
						入会者	退会者	末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ1 7クラブ												
長 門	82.14	84.51	4	34	32	0	0	32	5	0	2	▲ 2
下 関	89.06	89.10	4	49	48	0	0	48	0	1	2	▲ 1
下 関 中央	84.44	84.96	3	30	30	0	0	30	5	1	1	0
下 関 東	89.71	81.86	4	52	50	0	0	50	0	3	5	▲ 2
下 関 北	80.56	83.08	4	42	42	1	0	43	0	4	3	1
下 関 西	91.17	94.49	4	30	34	0	0	34	1	4	0	4
油 谷 湾	100.00	99.76	4	13	14	0	0	14	0	1	0	1
計	88.15	88.25		250	250	1	0	251	11	14	13	1
グループ2 7クラブ												
萩	96.04	93.01	4	57	56	0	0	56	0	1	2	▲ 1
萩 東	96.87	95.96	4	24	24	0	0	24	0	0	0	0
美 祢	71.43	76.37	3	27	28	0	0	28	0	2	1	1
小 野 田	86.53	84.75	4	49	49	0	1	48	0	2	3	▲ 1
宇 部	87.50	88.63	4	52	54	0	0	54	2	3	1	2
宇 部 東	69.05	71.57	4	20	21	1	1	21	4	2	1	1
宇 部 西	86.80	87.41	4	51	53	1	0	54	1	3	0	3
計	84.89	85.39		280	285	2	2	285	7	13	8	5
グループ3 7クラブ												
防 府	86.11	89.91	4	61	63	0	0	63	0	4	2	2
防 府 北	88.10	93.14	4	20	21	0	0	21	2	3	2	1
防 府 南	80.65	85.45	4	30	31	0	0	31	5	3	2	1
山 口	92.07	94.28	4	51	58	0	1	57	3	7	1	6
山口中央	83.00	86.12	4	7	7	0	0	7	2	1	1	0
山口県央	97.20	97.59	4	35	36	0	1	35	1	2	2	0
山 口 南	78.37	80.77	3	38	37	0	0	37	3	2	3	▲ 1
計	86.50	89.61		242	253	0	2	251	16	22	13	9
グループ4 5クラブ												
光	91.33	93.52	4	50	50	0	0	50	0	1	1	0
周 南 西	100.00	100.00	4	40	42	0	0	42	2	3	1	2
徳 山	98.22	96.93	4	41	44	0	0	44	1	8	5	3
徳山セントラル	93.11	91.55	4	28	29	0	0	29	1	2	1	1
徳 山 東	97.45	98.30	4	50	50	0	2	48	0	0	2	▲ 2
計	96.02	96.06		209	215	0	2	213	4	14	10	4
グループ5 5クラブ												
岩 国	82.86	82.27	4	59	64	0	0	64	0	6	1	5
岩国中央	90.03	87.96	4	43	44	0	0	44	3	2	1	1
岩 国 西	82.81	86.30	3	63	65	0	0	65	2	3	1	2
柳 井	100.00	100.00	4	28	28	2	0	30	2	3	1	2
柳 井 西	92.98	96.69	4	28	29	0	0	29	2	1	0	1
計	89.74	90.64		221	230	2	0	232	9	15	4	11
山口県計	89.06	89.99		1,202	1,233	5	6	1,232	47	78	48	30
グループ6 7クラブ												
広 島	98.61	98.19	4	121	126	2	1	127	1	10	4	6
広島安芸	100.00	98.85	4	38	39	0	0	39	2	1	0	1
広島安佐	86.25	89.28	4	22	22	0	0	22	1	1	1	0
広 島 東	95.97	96.74	4	93	95	1	2	94	4	6	5	1
広 島 北	100.00	100.00	3	78	79	0	1	78	0	3	3	0
広島陵北	96.95	96.61	4	41	40	1	0	41	0	2	2	0
大 竹	86.43	81.92	4	33	35	0	0	35	0	3	1	2
計	94.89	94.51		426	436	4	4	436	8	26	16	10



2011年 2月度

クラブ名	出席率(%)		当 月 例会数	会員数(人)									
	当 月	平 均		年度初 (7/1)	前月末	当 月				本年度			
						入会者	退会者	末日	内女性	入会者	退会者	増減	
グループ7	7クラブ												
広島中央	100.00	100.00	4	57	59	0	0	59	4	4	2	2	
広島廿日市	94.12	90.80	4	35	34	0	0	34	1	2	3	▲1	
広島城南	96.30	96.88	3	41	45	0	0	45	1	4	0	4	
広島南	97.60	97.29	3	84	88	2	0	90	0	9	3	6	
広島東南	100.00	99.86	4	85	90	0	0	90	8	6	1	5	
広島西南	100.00	99.64	4	63	63	0	0	63	3	2	2	0	
広島西	100.00	99.82	4	85	83	0	0	83	0	1	3	▲2	
計	98.29	97.76		450	462	2	0	464	17	28	14	14	
グループ8	7クラブ												
江田島	94.66	87.11	4	19	19	1	1	19	0	1	1	0	
東広島	98.39	98.67	4	31	31	0	0	31	2	1	1	0	
東広島21	92.50	94.38	4	17	19	1	0	20	5	3	0	3	
呉	91.21	93.29	4	69	69	0	1	68	0	3	4	▲1	
呉東	92.39	89.72	4	32	31	0	0	31	0	1	2	▲1	
呉南	91.68	89.82	4	46	48	0	0	48	3	2	0	2	
西条	96.72	99.12	3	52	51	1	0	52	3	2	2	0	
計	93.94	93.16		266	268	3	2	269	13	13	10	3	
グループ9	7クラブ												
広島空港	80.77	80.72	4	26	26	0	0	26	2	1	1	0	
因島	85.35	89.87	4	28	29	0	0	29	2	2	1	1	
三原	89.62	88.52	3	68	67	2	0	69	2	4	3	1	
尾道	87.39	86.87	3	72	72	0	0	72	1	4	4	0	
尾道東	89.73	88.47	4	55	55	1	0	56	1	2	1	1	
瀬戸田	90.90	86.09	4	15	11	0	0	11	0	0	4	▲4	
竹原	93.26	91.15	4	37	37	1	0	38	4	2	1	1	
計	88.15	87.38		301	297	4	0	301	12	15	15	0	
グループ10	5クラブ												
府中	84.03	89.76	4	37	36	0	0	36	0	0	1	▲1	
福山	94.11	94.69	3	83	82	0	1	81	0	2	4	▲2	
福山東	86.80	86.81	4	52	54	0	0	54	0	3	1	2	
福山丸之内	89.59	95.41	4	36	36	0	0	36	1	0	0	0	
鞆の浦	77.28	86.14	4	34	33	0	0	33	0	1	2	▲1	
計	86.36	90.56		242	241	0	1	240	1	6	8	▲2	
グループ11	5クラブ												
福山赤坂	82.05	83.68	3	39	44	0	0	44	4	5	0	5	
福山北	98.58	98.39	3	44	47	0	0	47	0	3	0	3	
福山南	85.88	84.07	3	61	62	0	1	61	1	3	3	0	
福山西	86.05	88.71	4	42	43	0	0	43	2	1	0	1	
松永	88.88	89.47	3	43	42	0	0	42	0	1	2	▲1	
計	88.29	88.86		229	238	0	1	237	7	13	5	8	
グループ12	5クラブ												
吉舎	96.05	96.69	4	21	20	0	0	20	0	0	1	▲1	
三次	80.68	83.71	4	43	45	0	0	45	0	2	0	2	
三次中央	93.63	95.49	4	48	51	0	0	51	8	3	0	3	
庄原	92.09	90.47	4	37	38	1	1	38	4	2	1	1	
東城	77.26	83.52	4	19	22	0	0	22	1	3	0	3	
計	87.94	89.98		168	176	1	1	176	13	10	2	8	
広島県計	91.12	91.74		2,082	2,118	14	9	2,123	71	111	70	41	
2710地区計	90.09	90.86		3,284	3,351	19	15	3,355	118	189	118	71	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ



G10 第2710地区グループ紹介

[府中・福山・福山東・福山丸之内・鞆の浦]

G10ガバナー補佐
豊田 國弘(福山RC)

グループ10は、広島県東部の福山4クラブと府中市1クラブの5クラブです。北は連山に囲まれた盆地に存在する府中RCより、南は瀬戸内海国立公園をテリトリーとする鞆RCの5クラブです。

府中RCは平祐介会長の『リセット～原点を見直そう！～』のスローガンで運営されています。創立45年になり11月には会員中心の祝賀式典を行われ、3月30日には記念事業としてジュニアゴルフ大会を開催されます。当テリトリーには5つのライオンズクラブがあり孤軍奮闘です。地に足のついた活動をファミリー的な雰囲気で開催されています。

福山東RCは宇江邦雄会長の『ロータリーを味わう！(色々な方法で楽しもう)』のテーマで運営されています。バリ島水プロジェクト、新竹西RCとの交流、米山の学生受入れ等々多くの事業をこなし創立26年のエネルギーを感じるクラブです。

福山丸之内RCは、片山弘雄会長の『まわせ歯車！一親睦と奉仕のレベルアップ』のテーマで運営されています。創立19年の10グループでは一番若

いクラブです。福山東、西RCとバリ島水プロジェクトをやられています。福山城辺清掃、市民マラソン給水所支援、親里の会支援等会員で汗を流す事業をこまめに消化されています。

鞆の浦RCは角田泰宏会長の『ポリオ撲滅 青少年にかかわる活動』のテーマで運営されています。11月にはRCの甲子園と言われる“グレン&千杯第7回ロータリー選抜野球大会”をホストされました。野球の実力は全国レベルですが大会の運営は全国から来られたロータリアンに喜んで頂き賞賛をもらいました。

私の所属する福山RCは創立57年になり10グループでは最古のクラブです。宮地尚会長のもと対外的にはローターアクト2710地区年次大会、IMのホストを行っています。メンバーには、出先機関の支店長も多く居られ地元会員とフィフティフィフティです。メンバー80名歴史と伝統に恥じないクラブを目指して運動を行っていますが、他クラブの方には敷居が高く感じられるようです。気軽に例会においで見てやってください。

以上、グループ10の紹介とさせていただきます。

ロータリー財団 未来の夢計画準備委員

2013年にロータリー財団は大きく方向転換します。

財団改革を目的とした未来の夢計画は、2013年7月からの実施となりますが、地区としての準備委員会を2010年11月に立ち上げ、カウンセラーを含め、第1期6名がすでに勉強会や計画準備を始めています。情報共有化、毎年新陳代謝のあるチームを目指しており、今回は第2期として3名を募集の予定です。任期は3～4年、会合は月1～2回。

地区ガバナー 前田 茂
財団カウンセラー 川妻 二郎
(地区長期計画委員会、地区財団委員会説明済)

お問い合わせ・ご応募は右記の地区事務局へメールで

募集締切／2011年6月15日

夢計画準備委員会委員長／伊賀 訓之(徳山東RC)

委員／榎 賢志(東広島RC)・八百谷 俊昭(岩国西RC)・東 日出夫(光RC)・小田 大治(三次RC)

第2期

募集のご案内



新会員紹介

《順不同》



松浦 秀子
下関 R C
2011年2月14日
通運業



原田 勉
下関北 R C
2010年12月1日
地方銀行



吉井 良介
下関北 R C
2011年1月11日
ホテル業



河野 俊彦
宇部東 R C
2011年2月2日
ホテル



沖原 博香
岩国 R C
2010年11月18日
外国為替銀行



鵜飼 秀行
岩国 R C
2011年1月6日
不動産業



藤村 敏行
岩国 R C
2011年1月6日
社会保険労務士



山本 繁太郎
柳井 R C
2011年2月8日
農業



隅川 通治
柳井 R C
2011年2月8日
電気事業



河内 幹夫
柳井西 R C
2011年3月3日
土木工事



徳永 徹
広島 R C
2011年2月1日
外国為替銀行



桐原 真一郎
広島 R C
2011年2月8日
紙製品製造



盛矢 澄香
広島東 R C
2011年2月2日
コンサルティング事業



船場 誠吾
広島北 R C
2011年2月2日
旅行斡旋



三宅 雅彦
広島南 R C
2010年10月1日
貴金属宝飾品製造卸業



松原 昭郎
広島南 R C
2010年10月8日
医学教育



荻田 知英
広島南 R C
2010年10月15日
電気供給



寺西 哲也
広島南 R C
2010年12月3日
不動産業



山根 康嗣
広島南 R C
2011年2月25日
貨物自動車運輸



神田 一成
広島南 R C
2011年2月25日
地方金融



河内 山英雄
江田島 R C
2011年2月24日
スーパーストア



定兼 富美
東広島21 R C
2011年2月7日
飲食業



上田 俊二
西条 R C
2011年2月17日
タクシー業



郷 力和晴
尾道東 R C
2011年2月22日
都市行政



澤原 慎太郎
竹原 R C
2011年2月17日
信用組合

謹んで
哀悼の意を
表します



呉 R C
故 若山 洋作 殿
2011年2月13日逝去（享年75歳）

【ロータリー歴】
1996-97年度 呉 R C 会長
副会長、幹事、副幹事、会計、他多数各委員会委員長歴任
1992-93 国際青少年交換委員長（真鍮欣良ガバナー年度）
ベネファクター、マルチプル・ボール・ハリス・フェロー、第3回米山功労者マルチプル
呉 R C 皆出席33年連続
職業分類／不動産管理業

来月号は、地区内10ヶ所で開催されたインター・シティ・ミーティングの特集を紹介します。

【表紙の写真】 菜の花

与謝蕪村は菜の花の句を多く残しています。
海に沈む夕日、視線を動かすと白い月……そんな景色を想像すると日本は一つだと思います。
この度の東日本大震災発生には、誰もが心を痛めていますが、未曾有の国難を共有して色々な形で物質的にも精神的にも支援を続けていくことがこれからの役割だとも思います。

1920年に東京 R C が誕生し、その3年後に関東大震災が起きましたが、世界中の R C から義援金が寄せられ、このことで東京 R C 会員は初めてロータリー運動の何たるか、ロータリークラブはどういうものを身に染みて知ったと記録に残されています。ロータリーの愛は時代を越えて、今もまた継承されています。

国際ロータリー第2710地区事務局

所在地 〒732-0822 広島市南区松原町1番5号 ホテルグランヴィア広島6F

TEL : 082-506-0055 FAX : 082-263-2323

E-mail : info@ri2710.com URL : http://ri2710.com/

月信編集委員 丸田 洋司、増田 茂典、坂部 由香子、吉崎 秀峰、中島 清祐、竹田 則之
事務局員 岡崎 由美、布施 美佐子

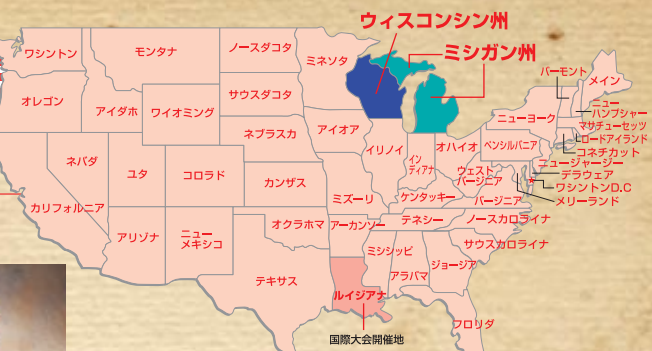
RI第2710地区の皆様

GSE

4/9.出発します。

Group Study Exchange / Team KONEMORI

アメリカ合衆国 ■ ミシガン州 ■ ウィスコンシン州



今年度の2710地区GSEスタッフの活動は、地区ロータリー財団委員会支援のもと、既に2年前の11月に川妻PGによる講話「国際ロータリーが世界で果たした役割」を聴き、感動をもってスタートしました。昨年は雪に包まれたクリスマスの日に三次市で英語での会話トレーニングやミシガン・ウィスコンシン両州の研究など、全体で義務付けられている12時間のオリエンテーションを有意義に積み重ねていきました。



カウンセラーの川妻PG



第2回GSEオリエンテーション



Team KONEMORI

Leader : Naoko KONEMORI

リーダー：小根森 直子 [三次中央RC会員]

ロータリアンの皆様、温かいご支援をありがとうございます。みんなで仲良く楽しく安全に、充実した研修と親睦を行って参ります。USAの花産業の様子もしっかり見てきたいと思っています。ロータリアンとして、又みんなのお姉さん(お母さん?)として、厳しく優しくメンバーをサポートするよう頑張ります。



職業 / フラワー・アレンジメント

チーム小根森の5名を紹介



AYU : Ayumi YAMAGUCHI

メンバー：山口 亜由美

勤務先：山下江法律事務所

スポンサークラブ [広島北RC]

ロータリアンのノブレス・オブリージュの精神に支えられ、このたびGSEに参加できることを大変ありがたく光栄に存じます。

GSEでの1ヶ月間は、私がこの1年間に会ったと同じ位、大勢の人に出会う、密度の濃い期間となります。そこで出会う一人一人と、一生の思い出を分かち合えるような交流と研修を実現して無事帰ってきます。



HANA : Naoaki HANAMOTO

メンバー：花本 直明

勤務先：(株)広島三次ワイナリー

スポンサークラブ [三次中央RC]

この度はGSEメンバーの一人に選んで頂きありがとうございます。アメリカで過ごす1ヶ月では、ワインに関するを中心に学び、技術習得はもちろんですが、人間として大きく成長して元気な姿で日本に帰ってきます。そして、学んだことを生かしていきながら、地元の発展に貢献できるような人間を目指して頑張っていきます。



KEN : Kenichi NAKAGAKI メンバー：中垣 健一

勤務先：三次市役所 スポンサークラブ [三次中央RC]

ロータリアンの皆様、大変お世話になります。

この度は、GSEプログラムに参加させていただき本当にありがとうございます。アメリカという大海に飛び込んで、ふた周りぐらい器の大きな自分になって帰りたいと思います。

また、高カロリーな食事に気をつけて、ウエスト周りは現状維持を目指します。



地区役員と壮行会を開催

TAKA : Koji TAKATA メンバー：高田 浩二

勤務先：(株)サンエー スポンサークラブ [三次中央RC]

三次市の(株)サンエーに勤務している高田です。このたび皆様の温かいご支援を頂き、現地での研修を行ってまいります。製造業のみならず色々な業界を見ることにより、Globalな視野を身に付けることが出来るのではと思っています。研修ももちろんですが、メンバーと共にアメリカでの生活をしっかり楽しみ、頑張っ参ります。



3月5日、ホテルグランヴィア広島21階、曙光の間で、2010-11年度RI第2710地区ロータリー財団GSEの壮行会が開催されました。午後4時に開始した会には前田茂ガバナー(以下略称)をはじめ、田村泰三ガバナーエレクト、R財団委員会カウンセラーの川妻二郎バスターガバナー、そして地区R財団関係の各委員長、推薦クラブの会長、派遣メンバーの推薦者の皆様、そして派遣メンバーの4人を含む総勢17名が出席し、和やかな雰囲気の中でとり行われました。

冒頭に前田G、田村G、川妻PGより心のこもった温かい激励のメッセージを頂き、派遣メンバー一同はGSEプログラムへの思いを新たに致しました。その後、派遣メンバーは研修の成果として派遣先で行う予定のパワーポイントによるプレゼンテーションと、英語での自己紹介を披露いたしました。その際、出席者の皆さんからは沢山の貴重なご助言を頂き、メンバーにとってはとても意義深いひとときとなりました。最後に派遣メンバー全員が各々の熱意や夢を熱く語り、会は盛会のうちに閉会することができました。





会員の皆様へ

東日本大震災被災地に対する義援金拠出への御礼

国際ロータリー第2710地区
ガバナー 前田 茂

前略、東日本大震災の災害状況は日増しに尋常ならざる状態を呈し、広範な地域と甚だ夥しい多くの方々が罹災されていますが、一日も早い救援と復旧を願うものであります。

この状況に対し、上野ガバナー会議長をはじめとするガバナー会では義援金の受付けを行なうこととし、各地区での取り纏めを依頼され、当地区では私の名で各クラブにお願いをいたしました。義援金の最終期限が3月30日という、極めて時間がないにもかかわらず各クラブにはご懇志を賜りましたこと衷心より感謝申し上げます。

この義援金は集計の上、ガバナー会議長、副議長、被災地区のガバナーと協議の上で配分する予定です。しかしながら今後、義援金の集まり具合や、その他諸般の事情の変化によっては更なる追加支援をお願いする場合もあるかと存じますので、予めご了承くださいますようご案内申し上げます。

被災されたロータリー地区においては、IMやPETS等も延期されたり、様々な障害や苦難を余儀なくされています。各クラブあるいはロータリアンが個別に義援されることもあるとは存じますが、今後もよろしく願いいたします。

まずは皆様方より賜りましたご厚志に対し、心から御礼を申し上げます。

ありがとうございました。



文庫通信 (282号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演より

- ◎「洒落たいなかの食風景」小泉武夫 2010 10p (D.2830)
- ◎「フラガール誕生からスバリゾートへの道のり」斎藤一彦 2010 9p (D.2550)
- ◎「試練が人を磨く」桑田真澄 2010 11p (D.2520)
- ◎「スポーツの世界、勝負の掟」山本 浩 2010 2p (D.2690)
- ◎「人と自然との共生」C. W. ニコル 2010 4p (D.2690)
- ◎「未踏の地球内部を掘るー地球深部探査船「ちきゅう」の挑戦」平 朝彦 2010 4p (D.2640)
- ◎「足元の宝物で地域再生を」月尾嘉男 2010 10p (D.2640)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/ PDF)]

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース ★ハイライトよねやま133号★ 2011年3月18日発行

今月のトピックス

1. 寄付金速報 ー 目標達成に向けてご協力をお願いしますー
2. モンゴルの学友がロータリアンに！
3. 母国の女性支援に尽力する学友の座談会を開催
4. 奨学生のスピーチコンテスト ー 第2660地区 ー
5. NHKハングル講座に米山学友がレギュラー出演します

▼ PDF版はこちらをご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight133_pdf.pdf

緊急支援物資送付についてのご報告

このたび裏面に掲載していますように、地区内会員の皆様方には東日本大震災に対しての義援金を賜るようお願いをしておりました。ところが状況は刻々と実態を露呈させはじめ、義援金だけでは物資が供給できない状況が発生しているようです。

既にR I 日本事務局奉仕室から当地区に物資の緊急支援依頼が寄せられているのは2520地区(岩手・宮城)、2530地区(福島)です。両地区ガバナーからは具体的な支援物資内容が示されており、極めて早急な対応が必要なことから、本来ならば手順に従うのが本意ではありますが、緊急事態でありますので皆様からお寄せいただいた義援金の一部を緊急支援物資の購入に充てさせていただくことをご了承ください。

第2710地区 ガバナー 前田 茂